

記入例1…普通徴収(本人納付)

給与支払報告書・特別徴収に係る給与所得者異動届出書

(1) 給与支払者(特別徴収義務者)及び給与所得者(異動対象者)

二本松市長 様 令和 3 年 12月 31日提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒964-0000 二本松市金色4030番地1			特別徴収義務者 指定番号 123456789	※該当する年度の左欄に○を記入してください。			※市処理欄								
		フリガナ	カブシキガイシャ ニホンマツホールディングス				令和2年度 (過年度)	令和3年度 (現年度)	令和4年度 (新年度)	転勤								
		氏名 (名称)	株式会社 二本松ホールディングス				連絡先	所属	人事部 給与係		一括							
		(※)個人番号 又は法人番号	9	8	7		6	5	4	3	2	1	0	1	2	3	氏名	二本松 霞
		電話	0243-22-0000															

給与所得者	生年月日	明・大 昭・平	7	年	8	月	9	日	受給者番号(整理番号)	異動年月日			異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法	退職年の1月から 退職時までの給与支払額			
フリガナ	キクマツ ジュウタロウ		(旧姓)		123-456789			令和 3年 12月 31日			1. 退職	1. 特別徴収継続 (新勤務先で引き続き特別徴収を行う) →(3)へも記入してください。	円					
氏名	菊松 銃太郎				(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額 (一括徴収は納入予定月分を除く)	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	6	月分	1	月分	2. 転勤	2. 一括徴収 (残税額を給与支払者が徴収し一括納入) →(2)へも記入してください。	円				
個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	12	月分	5	月分	3. 普通徴収(本人徴収) (残税額を本人が納付する) →異動の事由が6.その他の場合は 下欄についても記入してください。	円
旧住所	(1月1日現在の住所・必ず記載してください)		二本松市金色4030番地2		120,000	80,000	40,000					3. 普通徴収(本人徴収)	円					
新住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)		同上										円					

(2) 異動後の未徴収額の徴収方法で「2. 一括徴収」を選択した場合

●退職者の未徴収税額について
1月1日から4月30日の間に退職した方の残税額は退職時に一括徴収するものとします。
※給与が1回以上支払された場合は、一括徴収はできません。

○(イ) 徴収済額…特別徴収を行った月・徴収済の税額(合計額)を記入します。

○(ウ) 未徴収税額…年税額から徴収済額を引いた残りの税額を記入します。
(「異動後の未徴収税額の徴収方法」を普通徴収とした場合、ここに記載した金額分の納付書が本人へ送付されます。)

一括徴収した税額は、 月分	一括納入総額 (納入予定月分を 月分)
で納入します。	
徴収予定月日	納入予定

○a. 受給者総人員(他の事業所で特別徴収している受給者含む)が2名以下である。
○b. 他の事業所で特別徴収している。
○c. 給与が毎月支給される。
○d. 毎月の特別徴収する給与支払額が給与支払額を超える見込である。
(事業専従者(給与支払者・事業主の場合のみ)である。)

特別徴収ができなくなった事由について、該当する項目に○をつけてください。
6. その他の場合は普通徴収とする理由についてもa~eの中から選択してください。

未徴収税額の納付方法に○をつけてください。
(本人納付とする場合は「3. 普通徴収」となります。)

※市処理欄	世帯	宛名	異動処理(現年度)				異動処理(過年度・新年度)					
			既	期	月	AD	LAN	既	期	月	AD	LAN
			開	期	月			開	期	月		
			事由				事由					